



45022-XLT-K000

SPORTS BRAKE PAD TYPE-SPORT(FRONT)

取付・取扱説明書

この度は、無限製品をお買い上げ頂きありがとうございます。
以下の注意点を正しくご理解の上、お取り付け下さいますようお願い申し上げます。
取り付け後は、本書を必ずお客様にお渡し下さい。

⚠ 使用上のご注意

- ・ブレーキは重要保安部品です、交換作業はホンダディーラーおよび認証工場で行って下さい。交換に伴う不具合により生じた事故等につきましては、当社は一切責任を負いかねますのでご了承下さい。
※本書の内容は自動車整備士および整備についてある程度の知識を持った方を対象としています。経験がない方のみでの組付け作業はケガや事故または走行中の車両トラブル等を招くおそれがあり、大変危険ですので絶対に行わないで下さい。
- ・作業前に本書をよくお読み頂き、部品番号および適合車種と、内容部品の状態を確認して下さい。万が一問題が発生した場合は取付けを行わず、当社にご連絡下さい。
- ・取付けを行う際は関連部品を点検し、異常があれば交換または修理を行った後、サービスマニュアルに従って作業して下さい。
- ・交換直後はパッドとローターの間に馴染みが出ていない為、一般的に若干制動力が低下します。馴染みがでるまでは十分な制動距離を確保して下さい。
- ・本製品の加工・誤使用による不具合、事故等について当社は一切責任を負いかねますのでご了承下さい。
- ・本製品は一般的な純正ブレーキパッドに対して制動性能重視の為、ブレーキノイズ（鳴き）、ブレーキダストおよび耐摩耗性能に関して劣る場合があります。
- ・ブレーキパッドは消耗部品です。限度を超えたブレーキパッドを使用しての走行は危険ですので絶対に止めて下さい。本製品はウェアインジゲータを装着しておりませんので定期的に点検し使用限度より早めの交換を心掛けて下さい。
(本製品の使用限度:摩擦材厚み 1.6mm まで)

本製品の特性

- 純正パッドを上回る効きとペダルタッチを備え、市街地からハイグリップラジアルタイヤを装着してのワインディングロードやミニサーキットでの走行まで幅広く対応します。
- 日常走行～スポーツ走行にも対応出来る様、幅広い温度特性と耐フェード性を備えています。
(適正ローター温度域：50℃～550℃)
- 踏力に応じてリニアに制動力を引き出すことが出来る、良好なコントロール性。
- 低温時、多湿時等状況によって鳴きが発生する場合があります。

作業上のご注意

- ・商品開梱後は直ちに内容物の数、破損などが無いか状態を確認して下さい。
- ・取付け前に取付け車両の型式の確認を行ってください。本製品は車種ごとにテストを行って適合を設定しておりますので、適合車種以外への取付けは行わないで下さい。

[本製品の適合車種] CR-Z(ZF1)

フィット(GE6 130-および GE6 300-の一部、GE7~9 130-以降モデル)

- ・純正パーツの取付け・取外しは**本田技研工業(株)発行のサービスマニュアル**に従って行なって下さい。
- ・ブレーキパッドは衝撃に弱い部品です、取付け時は落下させる等強い衝撃を与えない様注意して下さい。

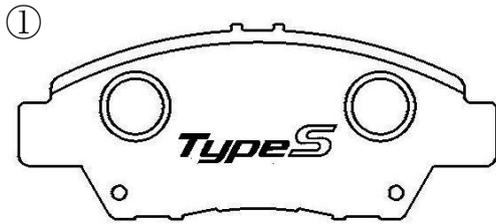


- ・交換作業は車両が十分に冷えた状態で行ってください、走行直後はブレーキが非常に高温になっており触れると火傷の危険があります。
- ・車両を持ち上げる際は車両毎の指定位置でジャッキアップまたはリフトアップし、ジャッキアップ後は必ずリジトラックを使用し、短時間の作業でもジャッキのみの作業は絶対にしないで下さい。
- ・取付けの際、アウターパッドとインナーパッドの区別と向きに注意して取付けて下さい。ウェアインジゲータが破損する等の問題が発生するおそれがあります。
- ・交換作業の際は保護手袋をして下さい。パッドの摩擦材に含まれる成分により手に怪我を負う危険があります。
- ・交換作業の際はマスクをすることをお勧めします。パッドからの磨耗粉の飛散により、体内へ侵入するおそれがあるので、十分な注意を払って作業を行ってください。(本製品はノンアスベスト材を使用しております)
- ・取付けの際、ブレーキパッドおよびブレーキローターの摺動面に油脂類等が付着しない様にして下さい。ブレーキ性能を著しく低下させ大変危険です。油脂類が付着した場合には必ずブレーキクリーナー等で洗浄して下さい。

商品についてご質問、ご不明な点等ございましたら下記にお問い合わせ下さい。

〒351-8586 埼玉県朝霞市膝折町2-15-11
株式会社 M-TEC 商品事業部 営業課
【営業時間10:00~17:00(土日・祝日除く)】
Tel. 048-462-3131
Fax. 048-462-3121

【構成部品内容】



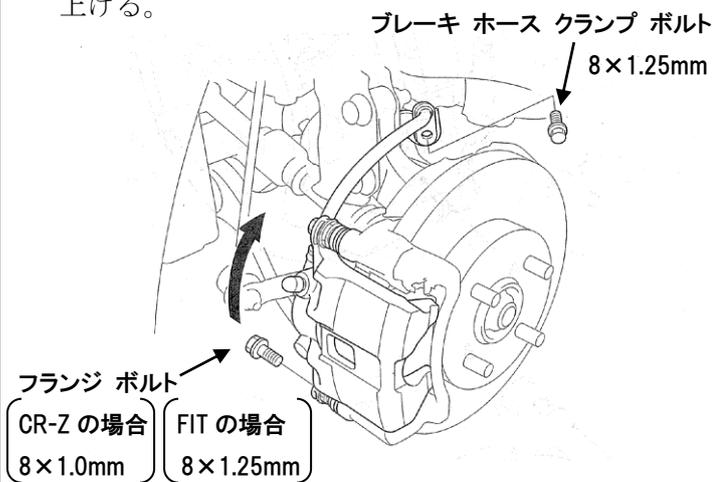
NO.	名称	内容数
1	フロント ブレーキ パッド	4
2	取付・取扱説明書（本書）	4P

※本製品はウェアインジゲータが装着されておりませんので、定期的な点検が必要です。

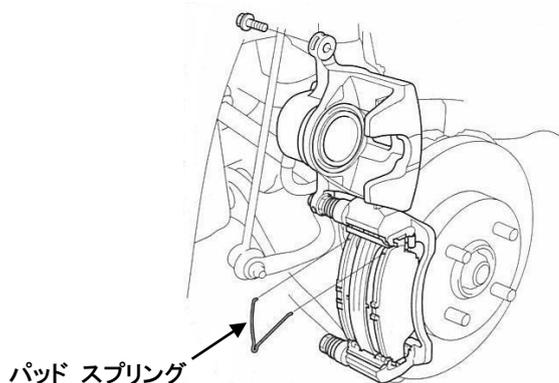
【ブレーキパッドの交換】※本書の作業要領の図はフィットを示すが、CR-Zも同様である。

1. ブレーキパッドの取外し

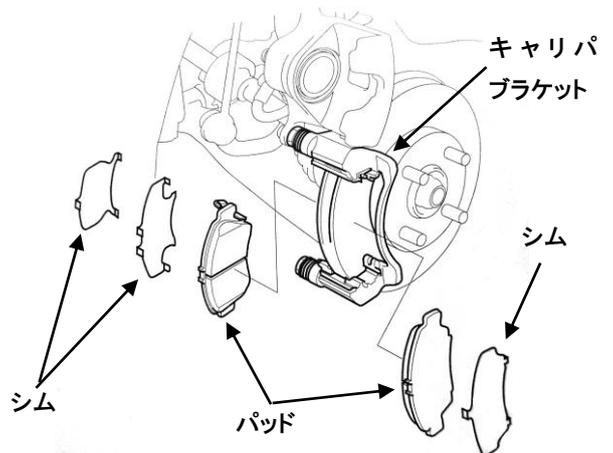
- ①サービスマニュアルに従って正しい位置でジャッキアップまたはリフトアップし、ジャッキアップの際はリジトラックを使用し、作業にあたって車両が安全な状態であることを確認する。
- ②ホイールを取外し、関連部品の点検を行い異常がない事を確認する。
- ③ブレーキ ホース クランプ ボルトとキャリパ下側のフランジ ボルトを外し、キャリパ ボディを持ち上げる。



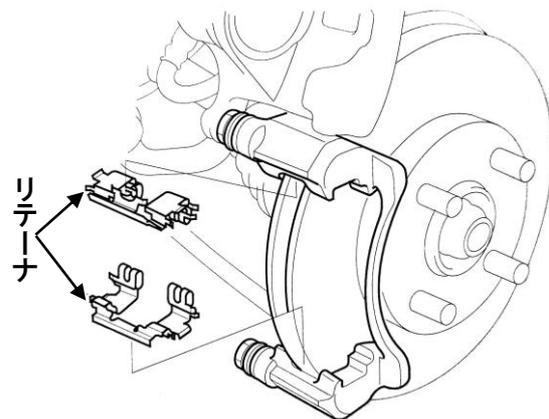
- ④キャリパ ボディを針金などで固定する。
※ブレーキホースに無理な曲げが生じないように注意すること。
- ⑤パッドを落脱させない様、指等で抑えながらパッド スプリングを取外す。



- ⑥キャリパ ブラケットからパッドとシムを取外す。



- ⑦リテーナを取外し、キャリパ ブラケットとリテーナを清掃する。



- ⑧リテーナのブラケット接触面にグリースを塗布し、リテーナを取付ける。
※推奨グリース:モリコートM77グリース
※リテーナ装着時リテーナからグリースがはみ出たりブレーキ ディスクに油脂類を付着させないこと。

2. 無限ブレーキパッドの取付け

①サービスマニュアルに従ってシムと本製品にグリースを塗布し、パッドにシムを取付ける。

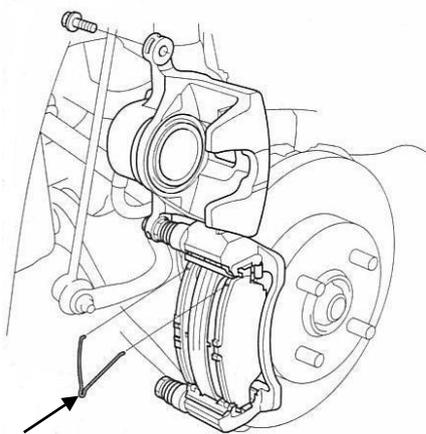
※シム装着時、パッドとシムからグリースがはみ出たリブレーキ ディスクに油脂類を付着させないこと。

②向きに注意してキャリパ ブラケットに本製品を取付ける。

③キャリパ ボディを清掃し、ピストンを静かに押し込む。

※マスタ シリンダのリザーバ タンク内のフルード容量に注意し、あふれないようにすること。

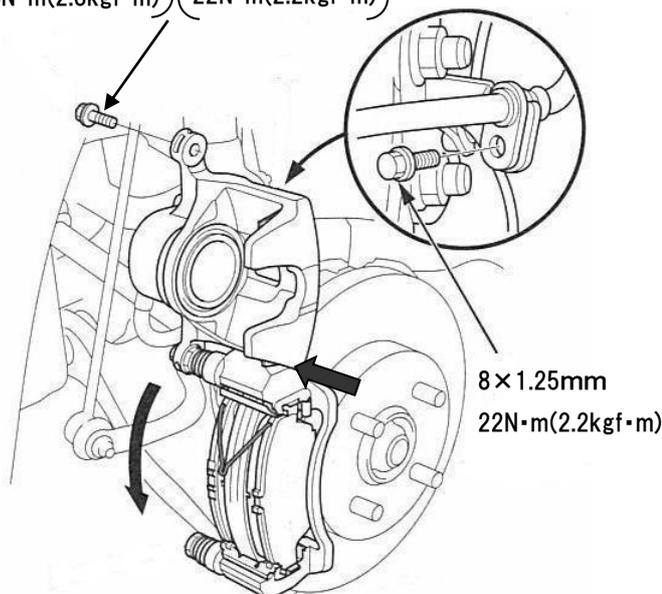
④パッドを落脱させない様、指等で抑えながらパッド スプリングを取付ける。



パッド スプリング

⑤キャリパ ボディを元の位置に戻し、ブレーキ ホース クランプ ボルトとフランジ ボルトを締付ける。

CR-Z の場合	FIT の場合
8×1.0mm	8×1.25mm
23N・m(2.3kgf・m)	22N・m(2.2kgf・m)



⑥ブレーキ ペダルを数回踏んで、ピストンを押し出しブレーキが効くことを確認する。

⑦必要に応じてエア抜きを行う。

3. 取付け後の確認

①マスタ シリンダのリザーバ タンクのブレーキ フルード量を点検する。

②ブレーキ ホースのねじれ、他部品との干渉や液漏れがないか点検する。

③ホイールを取付け、車両を下ろしてホイール ナットを規定トルクで締付ける。

※ホイール ナット締付けトルク 108N・m(11.0kgf・m)

※取付け後は本書に記載の警告・注意事項に従って安全運転を心掛け、定期的に点検を行ってください。